

宮城通 ①

～みやぎつう～

「鐘崎ベル・ファクトリー」

今回は笹かまぼこで有名な鐘崎さんをご紹介します。
仙台市若林区鶴代町にある鐘崎さんの「鐘崎ベル・ファクトリー」には「笹かま館」「食品館」「七夕館」があります。ここは商品を販売されているだけではなく、アミューズメントパークとして完成されていることに驚かされます。

笹かま館



「本店売店」

隣接する本社工場で製造された笹かまぼこ等の商品が販売されています。宮城の旬の食材と組み合わせた「笹ごよみ」は有名です。



「ミニ工場」

ボタンを押すとキャラクターの「きちじ君」が製造工程通りに焼きあがった試食の笹かまを運んでくれます。



「カラクリン」

造形作家・井村隆氏の作品です。レバーを回転させてユーモラスに動くのですが、休日は子供さんに大人気だそうです。あまり激しく廻すと壊れることもあるそうなので、扱いはお手柔らかにとのことでした。



「藤城清治メルヘンサロン」

笹かま館の2階に上がると日本を代表する影絵作家 藤城清治氏作品のアートサロンがあります。たくさん作品が並んでいますが、特に壁一面の大きな作品には感嘆していました。無料でこれほどの作品を見ることができる施設はなかなか無いと思います。



「カフェラウンジ・鐘崎ギャラリー」

包装紙等で使用されていた故おおば比呂司氏や伊藤方也氏の原画がたくさん飾られており、ゆったりしたティータイムを過ごすことができます。「大漁旗サンド(数量限定250円)」が気になりました。

食品館

「笹かま体験教室」

笹かまぼこ作りに挑戦できます。(500円/人・予約制)
この日も子供たちが楽しそうに作っていました。
試食のできる「笹かま職人」や「おでんコーナー」などもあります。
笹かまぼこをはじめ、みちのくの名産品が並んでいます。
お土産はここで完璧に揃うでしょう。



七夕館

東北を代表する祭りとして仙台七夕まつりがありますが、鐘崎さんには日本初の七夕常設館である「七夕館」があり、四季を問わずその雰囲気を楽しむことができます。
江戸時代から400年続く仙台七夕の歴史から今日までの流れを知ることができます。
鐘崎さんの七夕飾りは、飾り付け審査4年連続金賞受賞だそうです。



「まだ仙台在住の方でもこの施設を知らない方がたくさんいらっしゃるのではないのでしょうか」ということでした。お子様連れでも充分楽しめるスペースですので、皆さんも一度訪れてみてはいかがでしょうか。

※取材に協力していただきました

(株)鐘崎 常務 取締役 庄子健一 様 鐘崎ベル・ファクトリー館長 渡邊 芳彦 様

有難うございました。(文／林 英夫)

鐘崎ベルファクトリー

〒984-0001 仙台市若林区鶴代町6-65

TEL 022-231-5147

年中無休 入場無料 団体のお客様(10名様以上)はご予約ください。
営業時間／10:00～18:00 (1月～2月は、10:00～17:00)

- かまぼこの鐘崎本社・工場隣接
- 仙台駅バスプール 4番のりば「東部工場団地行き」乗車、「卸町東五丁目北」下車 徒歩0分 ※所要時間:約30～40分
- お車で越しの場合:駐車場完備

